

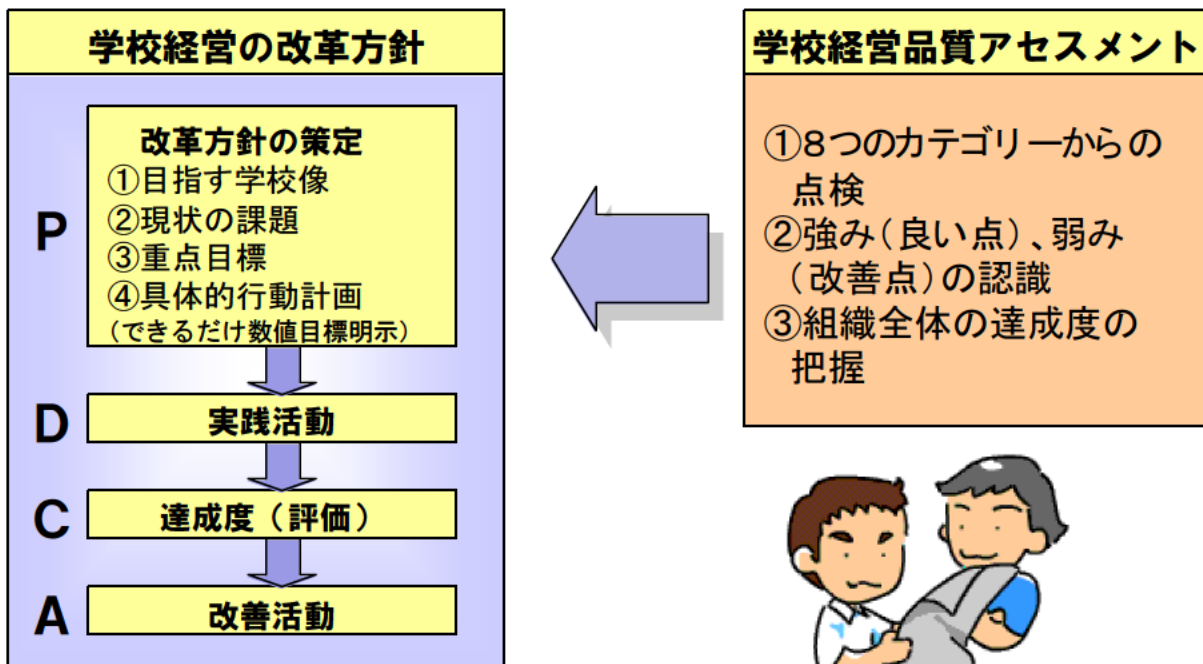
# 自ら創る学校支援事業

教育改革チーム(224-2951)

【29,594千円】

公立の小・中・高等学校等が、児童生徒や保護者、地域から信頼される活力ある学校づくりを推進するため、三重県型「学校経営品質」を導入し、学校自ら継続的改善に取り組めます。

## 三重県型「学校経営品質」



● 三重県型「学校経営品質」は三重県が独自に開発した仕組で、「学校経営の改革方針」と「学校経営品質アセスメント」の2大ツールを進めます。

- ① 「学校経営の改革方針」により、「目指す学校像」とその実現に向けた行動計画を定め、具体的に取り組めます。
- ② 「学校経営品質アセスメント」により「目指す学校像」に照らして、今の学校経営が適切かどうか「診断」し、改善課題を明らかにします。
- ③ 改善課題を次年度の「学校経営の改革方針」に盛り込みます。

(1) 三重県型「学校経営品質」の特徴(三重の学校になじむための工夫)

- ① 経営品質の基本的な考え方(顧客本位の経営、継続的な自己改善等)は大切にします。
- ② 誰にでもわかる経営品質(経営品質の専門用語を用いない)
- ③ 三重県型簡易アセスメントシート(10ページ)による診断

(2) 推進計画

県立学校 平成16年度より全校に導入

小中学校 平成16年度よりモデル小中学校を中心に取組を拡大

(3) 研修の実施

教職員への学校経営品質アセスメントの研修を実施し、定着を図ります。